

学校病

「齲歯」の存続求める

文科省・ワーキンググループが意見書を提出

就学援助を受けている児童・生徒の治療費を助成する「学校病」の対象疾病の拡充が求められるなか、文科省のワーキンググループ(WG)が齲歯を含む現在の疾病の継続を求める意見書を同省の「今後の健康診断の在り方等に関する検討会」に提出していたことが分かった。疾病の追加は盛り込まれなかった。協会の取材に対し、同省が意見書を公表した。

歯肉炎は保健指導で

意見書では、学校病の制度自体を再考すべきとの考え方を示し、制度を利用している児童・生徒の存在を挙げ、「現時点において制度の中止はすべきではないと考える」と

学校病

学校保健安全法で「伝染性又は学習に支障を生ずる疾病」として、トトラコマ、結膜炎、白癬、疥癬、膿痂疹、中耳炎、慢性副鼻腔炎、アデノイド、齲歯、回虫病、十二指腸虫病、べん虫病など」を「学校病」と規定。罹患した就学援助世帯の児童・生徒に対し、学校医療券を発行し、治療費を助成する。対象疾病は、1998年に指定されたまま一度も見直しされていない。

たものの、利用実態を考慮し、現在指定している疾病を維持するよう言及した。特に、齲歯を例に出し、「子供たちの中でいまだに患者が多い疾病であることを考慮すると、『学校病』から齲歯を削除することは望ましくないと考える」と意見している。

協会が要望していた齲歯の拡充に対するは、「授業を受けていない児童・生徒に重く症状である」という疾病は少ない」とし、学校病の主旨には「なじま

学校検診による「学校病」の内訳

健康診断の際に指摘	小学校(%)	中学校(%)	特別支援学校(%)
「学校病」の指摘あり	81.7	81.8	51.9
トトラコマ及び結膜炎	8.0	7.2	2.6
白癬、疥癬及び膿痂疹	1.0	0.7	0.1
中耳炎	13.0	7.5	3.6
慢性副鼻腔炎及びアデノイド	14.2	11.3	3.2
齲歯	77.2	76.7	35.7
寄生虫病	3.3	0.3	0.9
「学校病」の指摘なし	18.3	18.2	48.1

改憲の足音

神戸学院大学教授 上協 博之

前回、9条改憲の目的が「専守防衛」のためではないことを確認した。自衛隊など改憲改憲は何かのために9条を改憲したいのか。その一つは「集団的自衛権の行使」である。「集団的自衛権」は、「自衛権」と表現されてはいるが、いわゆる自衛権(個別的自衛権)とは異なる。

ある国家が日本の同盟国アメリカに対し武力攻撃し、アメリカが(個別的)自衛権を行使し、日

9条改憲の思惑は？

本に協力を求めた場合、日本は武力攻撃を受けていなくてもXに對し武力攻撃する。これが「集団的自衛権の行使」である。

日米安保条約は、日本国とアメリカ合衆国が集団的自衛権を有していることを確認し、「いずれか一方に対する武力攻撃が、自国の平和及び安全を危うくする」と一方的に認め、集団的自衛権の行使を認めている(前文・第5条)。



首相官邸ホームページから

「集団的自衛権の行使」は「専守防衛」の枠を超え、一憲法の認められている所ではない(つまり違憲)との立場なのである。アメリカは「日本が集団的自衛権を禁止していることが、同盟関係の足かせになっている」と(米国防大学国家戦略研究所特別報告「合衆国と日本」2000年10月11日)として日本に「集団的自衛権の行使」を求めているので、日本でも9条改憲が自論まわっているのだ。(つひ)

第36回保険医まつり

2500人でにぎわう



2500人でにぎわった第36回保険医まつり
11月5日、大阪市内

恒例の第36回保険医まつりが5、6日、マイドームおおさか(大阪市中央区)で開かれた。昨

を大きく上回る2500人の組合員・家族・スタッフが詰めかけた。参加者は特売セールコーナーでの品定めや、組合員らが出演するステージ企画を楽しんでいた。

イベントステージでは、故・河島英五さんの長男で歌手の河島翔馬さんがライブ。父親の名曲などを披露した。今年もダンス企画への組合員出演者を公募。3組が舞台に立ち、会場を沸かせた。

協会が「保険で良い歯科医療」の実現を求める署名を推進しようと、患者配布用の署名ハガキ入りのポケット・ティッシュを希望する組合員に無料で郵送している。ティッシュは1箱50個入りで、在庫がなくなり次第、受け付けを終了する。申し込みは、事務局(Tel.06-6568-1731)まで。

集団的自衛権の合憲化狙う

ここで注目すべきことがある。自民党の「日本国憲法改正草案」(2012年4月27日)は戦力の不保持と交戦権を否認した日本国憲法第9条第2項は削除したうえで、自衛隊を「国防軍」にし、「自衛権の発動を妨げるものではない」と定めているものの、「集団的自衛権」の文言がないことである。だが、自民党「日本国憲法改正草案Q&A」は「自衛権」には……「集団的自衛権が含まれている」と説明するとともに「自衛権の行使には、何らの制約もないように規定しました」と解説しているのだ。(つひ)

今号にパンフを同封



協会が、乳幼児期の口腔機能の発達について解説したパンフレット『お口の機能を育てましょう』(石川県保険医協会制作)を今号に同封し、会員に届ける。希望者に50部まで無料で配布している。注文は事務局まで。

歯界

世界選手権 大会と言って もマスターズ なんか高齢者の 寝たきり防止くらいと 軽視していたら当人たちは若者の祭典以上に目を輝かせて頑張っている。

卓球は年齢別カテゴリが多すぎて、年々経緯たら誰でも行けるのかと思っ ていたら国内予選も厳しいらしい。エントリーする元氣な高齢者の数が多いからで、医療人としては誇らしいことである。助手一人を雇う収入もなく長年夫婦で働いていると「患者自身がたかたか歯くらいと思っているのをなんで二人がかりで面倒みたらいいのか」と不満が溜まるが、古女房が外国へ出かけ一人診療になると点数相応の省力診療で少しは気が晴れる。

古女房の方も長年の命の面倒から一時解放されて独身気分を謳歌できる。とは言え本来の目的は勝負である。負けたら塞ぎ、勝てばいい気分。日頃の経済生活とは別の価値観で数日を過ごす。

ただ、どちらがバリーヤルなのか簡単には判別しにくい難儀な生き物が人間である。

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。(郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください)